

日本財団の取り組み

-The Valuable 500の紹介を中心に-



2020/9/25
日本財団特定事業部
インクルージョン推進チーム
内山英里子

日本財団の障害者事業

- 1962年の設立以来、国内外で様々な障害者事業を展開
- 障害者事業は重要テーマのひとつ（海洋・災害・子ども・高齢者・**障害者**）
- 障害者の自立と社会参加の促進を目的に
＝インクルーシブな社会の実現を目指す（「障害」が障害とならない社会の実現を目指す）



国内の障害者事業



4万台を超える車椅子等に対応した福祉車両を日本全国に配備



パラリンピック競技団体の支援、日本財団パラリンピックサポートセンターの設立



障害者作業所の工賃アップや地域に根ざした就労モデル事業の実施



耳の聞こえない人の電話利用を可能にする「電話リレーサービス」を制度化

海外の障害者事業

- フォーカス：聴覚・視覚・肢体障害
- 主な事業実施地域：東南アジア
- アプローチ：①当事者リーダーの育成②ネットワーク構築③テクノロジーの活用



アジア7か国で2,500人以上の視覚障害者に
大学で学ぶ環境を整備



アジアで初めて聴覚障害者のために手話による
教育を行う学校を整備



アジア6カ国で600人を超える義肢装具士を育成、
約50万本の義手義足を提供

教育支援から就労支援へ

- 3,000人を超える障害者の大学進学を支援してきたが、就職段階で躓く人が多い。
→教育支援から就労支援へ

【日本財団の新たな取り組み】

- 障害当事者複数名を含めたワーキンググループの設立
 - ・ 海外障害者事業の今後の方向性を策定
 - ・ 意思決定過程に障害者を入れる = nothing about us without usをチームで体現
 - ・ 取り組む分野だけでなく組織として障害者とともに働く経験を積む
 - 障害×ビジネスの取り組み（マジョリティーが変わらないと世の中は変わらない！）
 - ・ The Valuable 500との連携
- ビジネスにおける障害者インクルージョンの促進を目指した世界的なムーブメント。株式会社ミライロに委託して日本企業の参加を推奨



Inclusive business creates inclusive societies.♥

Disability is on our business leadership agenda.
Make sure it's on yours.

Join the Valuable 500

The Valuable 500とは

ビジネスにおける**障害者インクルージョン**を
ビジネスリーダーが推進し
インクルーシブな社会づくりを目指す
グローバルなイニシアティブ

What is The Valuable 500?

- 2019年の世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）で立ち上げ
- 障害者の雇用、障害のあるお客様への配慮等、障害者のインクルージョンにコミットする**CEO500人**を募る（※企業規模は従業員1,000人以上）
- 参加企業はCEOが障害者インクルージョンに対する具体的なアクションを設定・実施・発信することが条件
- 2020年12月までに500社の企業の参加を目標
- 2021年ダボス会議で企業名を発表

The Valuable 500 : Why?

- 購買力 **8兆ドル**のビジネス機会の発掘
(全世界人口のうち、障害者 (15%) + 家族 + 友人 = 43億人)
- 社内外でバリアを除去し障害者のビジネスパフォーマンス向上
- 影響力の大きなビジネスリーダーの賛同を得ることにより**多くの企業が障害者インクルージョンに取り組む**ことを目指す



The Valuable 500創設者&代表

創設者：キャロライン・ケーシー氏

- ・アイルランド出身の社会起業家
- ・視覚障害者
- ・世界経済フォーラムヤンググローバルリーダー
アショカフェロー
- ・TEDスピーカー会長

代表：ポール・ポルマン氏

- ・ユニリーバ前CEO
- ・国連グローバルコンパクト副代表



The Valuable 500 参加日本企業 | 24社 (9/24現在)

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

全日本空輸株式会社

大和ハウス工業株式会社

大日本印刷株式会社

株式会社電通

日本航空株式会社

花王株式会社

株式会社京王プラザホテル

KNT-CTホールディングス

丸井グループ

三菱ケミカル株式会社

三井化学株式会社

日本電気株式会社

日本電信電話株式会社

塩野義製薬株式会社

セガサミーホールディングス株式会社

西武グループ

昭和電工株式会社

ソフトバンク株式会社

ソニー株式会社

住友生命保険相互会社

読売新聞東京本社

TOTO株式会社

株式会社アーバンリサーチ

参加のメリット

- 障害者インクルージョンを推進するビジネスリーダーとしての**社会的認知、社内の意識の向上**
- 参加企業だけがアクセスできる**オンラインリソースの活用**
- 参加企業対象の**イベントの開催、メディア露出**
- **公式ロゴ**のウェブサイトや報告書等での活用
- 参加は**無料**
- 報告や更新の手続きは**不要**

※参加企業数が500に達した時点で募集を締め切ります

日本財団の関与

- 活動を全面的に支援
- 日本企業の参加促進（株式会社ミライロと協力）
- ケイシー氏を招き「Disability and Business」をテーマにセミナーを開催
- さらに強力なパートナーシップを模索中

ぜひ参加をご検討ください

**If disability is not on
your board agenda,
neither is diversity.**♥

(Nor is innovation, productivity, brand experience,
talent, risk, reputation...)

Join The Valuable 500 and make disability your business

Join us .